

# BSTJ

Business Support Team Journal  
Vol.024

TAKE FREE

国内初移動型テロ対策バリケード【ヘラクレス】を開発

交通規制実施中  
進入禁止  
DO NOT ENTER

HERCULES

TRY・U / 上杉さんの

発想力・スピード力  
& チーム力





# TRY・U

トライ・ユー 株式会社

## 発想力と技術、スピード感で、世の中の課題解決に貢献

トライ・ユー株式会社は2018年に上杉章さんが設立した、主に警備用品を開発する会社です。専門的かつ特殊な商品が多い市場ですが、上杉さんは持ち前の発想力とスピード感を活かし、次々と商品を開発して実績を伸ばしています。

子どもの頃から絵が得意で、オリジナルのおもちゃを作る発明家でもあった上杉さん。施設管理の企業を経て、現在の礎となる警備用品メーカーの札幌営業所に転職しました。前職でのノウハウや技術を活かし、開発と営業を兼務する立場で活躍。特に寒冷地仕様の警備用品に問題意識を持ち、防寒着や断線しにくいLEDなど耐寒性の優れた製品開発に尽力しました。

その姿勢は創業した現在も変わらず、会社設立後に初めて開発したのは、高性能3Dプリンターを駆使した緑色のLED商品「スターテール®」。作業員のヘルメットなどに装着するライトの一種で、ホワイトアウトでも視認しやすく、赤色LEDが多い道路機材と作業員を区別しやすいなどの特徴を持っています。「目の前の問題を技術とアイデアで解決し、世の中に貢献する会社でありたいと思っています」と、上杉さんは話します。



### 創業のきっかけ

#### 大切な人との別れと出会いから新しい人生設計を

「お世話になっていた前職の代表が急逝したのと同じ月に、長女が生まれました。短い期間に大きな別れと出会いを経験し、自分の人生を改めて考えることになったのが創業のきっかけです」と、上杉さんは話します。前職を退職したのは2018年7月末日。次の日から設立準備に入り、わずか1週間後に会社を設立しました。トライ・ユーの主力製品「ヘラクレス」は、創業前から北海道立総合研究機構などを交えた開発チームで打ち合わせを行っていたそうです。創業後に協力企業や協力団体とチームを組んで本格的に着手。スピード感を持って開発を進め、その年の11月にはモデル実験に成功し、翌5月には製品化。YOSAKOIソーラン祭りでデビューを飾り、その後も道内外で広く設置され、実績を重ねています。

### 創業年表

- 2003年 警備用品を取扱うメーカーに転職
- 2018年 3月 大切な人との別れと出会いを経験し人生について考え直す
- 2018年 5月下旬 創業を決意
- 2018年 7月末日 わずか一週間!! 前職を退職、創業準備に入る
- 2018年 8月7日 TRY・Uを設立

## TRY・U

トライ・ユー株式会社

〈代表〉上杉 章  
〈場所〉札幌市東区北33条東17丁目3-21  
〈TEL〉011-792-6590  
〈HP〉try-u-inc.co.jp



HP



### 商品紹介



▲創業のきっかけにもなった主力製品「ヘラクレス」  
移動型では国内初、アクセルを踏み続けても止めるバリケードです。

主力商品「ヘラクレス」は、テロ車両や暴走車両に対応する移動型のバリケード。時速80kmで加速・突進してくる車両を防御するだけでなく、停止させる機能を持たせたものは、移動型では国内初の技術。設置や撤去も簡単なので、イベントや高速道路の工事など、幅広く採用されています。他にも、駐車場の誤発進対策で開発した車止め「バリアーピット!」など世の中にあつたらいいと思うものを製品化しています。

### BARRIER-PITTO



▲車止め「バリアーピット!」  
簡易に設置できることに加えて、  
広告としての利用も可能です。  
(北広島市役所)

## 創業時の苦労・悩み・解決方法について

### コロナショックの中、柔軟な発想力で難局を打破!

東京五輪のテロ対策に向け、ヘラクレスの増産を計画していましたが、1年の五輪延期、さらには外国人の入国制限や無観客試合での開催により、ヘラクレスの出番は皆無に。事業計画がすべて狂い、経営の危機を感じた上杉さんは、今までの経験や知恵を絞り出し、ヘラクレスに変わる製品を必死に模索。当時不足していた新型コロナウイルスの対策商品という、まったく方向性の異なる製品開発にシフトチェンジし、業界初のヘルメットに装着できるフェイスシールドを開発したり、品切れ続出のマスクの代用として、ハンカチをマスクとして使用するためのアイテムを3Dプリンターで製作。「どこよりも早く製品化することで、何とかその年は生き残りました」と上杉さんは言います。



▲スピード提案のためのツール"3Dプリンター" コロナ禍の苦境を救ってくれました。

## 経営において心がけている事

### 常に初心を大切に

トライ・ユーでは、従業員一人ひとりがデザイン、レーザー加工、3D設計などの技術を学び、得意分野を持つことに努めていると言います。「あとは、とにかくスピード感。相談を受けてから提案、形にするまでの早さはどこにも負けません」と、上杉さん。また経営者としては、コロナ禍で経験した苦境を教訓に、「どんな時も初心に戻り自分を見つめ直すことを大切にしています。危機回避の意味でも、複数の事業を構築して実行できればと思っています」。



▲数多くの意匠、商標登録。新しいモノを生み出す証です。

## Start UP! Advice

これから創業を考えている方へのアドバイス

### 味方を作り、人生のチームに

自分の味方やプレーンを作っておくことが大切だと感じます。技術面では北海道立総合研究機構、資金面で北海道中小企業総合支援センター、北海道信用保証協会など、多くの団体さんにも応援していただいております。そういう人脈は人生のチームになっていくと思います。孤独な時に相談できるか、新しいビジネスで協力し合えるかで将来は大きく変わってきます。創業前から味方を作り、絶対裏切らない気持ちが大切だと思います。



上杉さんの創業ストーリーの詳細はYouTube **オ-エンチャンネル** をご覧ください。





# 北海道信用保証協会 information

## 北海道信用保証協会について

**Q** 信用保証協会ってどんな組織？

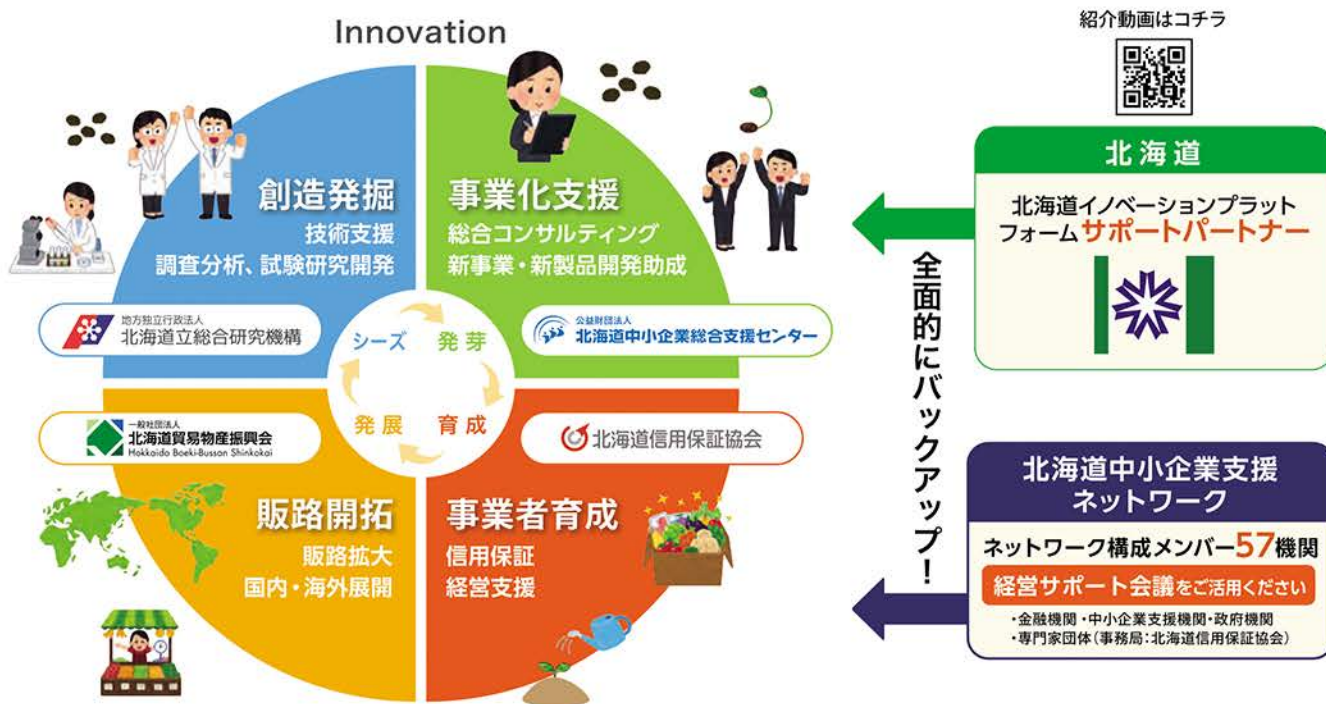
**A** 信用保証協会は、中小企業者のみなさまが事業資金を金融機関から借入する際に、その借入債務を保証することによって資金調達の円滑化を図り、中小企業者の健全な発展を促進することを目的として設立された公的な保証機関です。

**Q** どんなことを行っているの？

**A** 金融機関からの借入債務を保証する他に、**中小企業者のみなさまが抱える経営上の課題や悩みに関する相談、その相談を解決するための専門家（中小企業診断士など）の派遣等による経営支援**を行っております。

## 北海道イノベーションプラットフォームについて

道内事業者のコロナ克服に向け、経営革新や事業再構築、新技術開発などイノベーションへの取り組みを支援するために、4つの支援機関が連携し「北海道イノベーションプラットフォーム」を設置しています。それぞれが持つ機能・ノウハウを連携することにより、より効果的に効率よく機能させ、トライ・ユー株式会社様を全面的に応援しています！



## 創業者向け専門家派遣事業について

当協会をご利用いただいている創業者の皆さまに**“無料”**の専門家派遣メニューをご用意しています！

- 経営全般のアドバイス
- HP・SNSを利用した広告宣伝に係るアドバイス
- 集客力向上に向けたアドバイス
- 補助金や助成金等申請に係るアドバイス



※他にも様々な課題解決に向けた利用ができますので是非お気軽にご相談ください。

詳しくはこちら↑

## START-UP! BUSINESS SUPPORT TEAM JOURNAL VOL.024

**発行人** 北海道信用保証協会 業務統括部 経営支援室 企業支援課  
 札幌市中央区大通西14丁目1 TEL.011-241-5605  
<https://www.cgc-hokkaido.or.jp/>

